

ルーバー面格子

アテクトS/Ts型

の羽根可動・非常開放

メンテナンス手順書

羽根可動

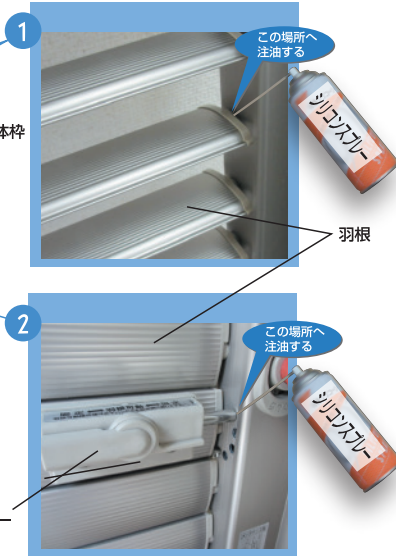
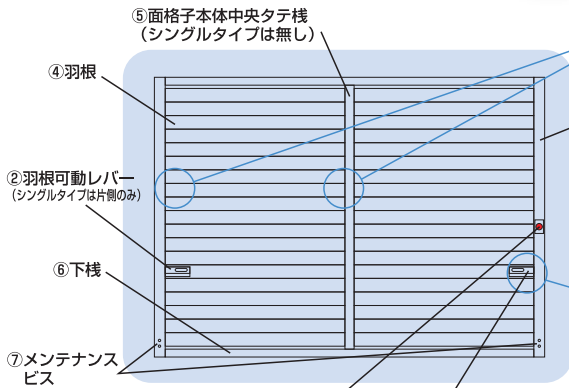
●羽根可動レバーが動かない・動きにくい。開閉すると異常音がでる。

- 1 羽根軸部 へ注油
- 2 羽根可動レバー部 してください。



注意

※全く動かない場合は、無理に動かさず必ず注油後操作してください。
 ※注油後なじませるように何度か動かしてください。
 ※油が溢れた時は拭き取ってください。
 フスル付きを使用すると比較的作業が容易に行えます。



非常開放

●開放ボタンを押し込めない。

- ④羽根を全閉する。⇒ ①開放ボタンを押す。

※防犯の為羽根が開いているとボタンが押し込めません。

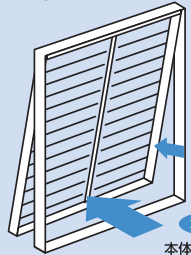


この様に右手首を返してボタンを押すと比較的操作がしやすいです。

ポイント

開放ボタンを押す際、人差し指から小指の4本の指で本体枠の端へ指を掛けて押ししてください。ボタンが押し込みやすくなります。

●開放ボタンを押し込んでも開かない・片側のみ開く。



右手で開放ボタンを押し込み、左手で本体の中央を外部へ押し出してください。

ポイント

ボタンを右手で押す。
 本体中央を左手で押し出す。

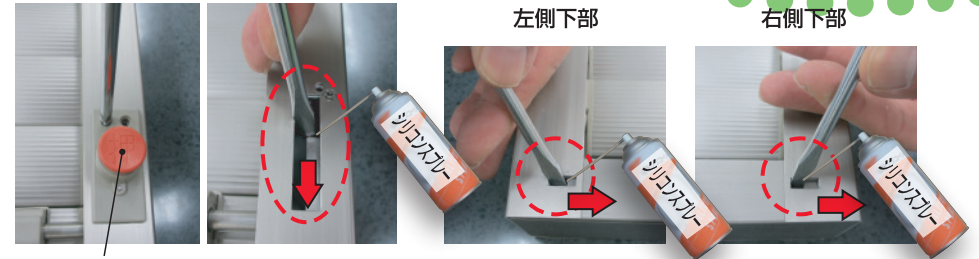
●開放ボタンを押し込んでも開かない場合

※指示のないビスは絶対に触れない様にし、取り外したビス・部品は紛失しないようにして下さい。
 ※怪我をしないよう注意しながら、作業をおこなってください。

- 1 羽根を全閉にし、部屋内側より左右下側にあるビスを2本取り外し、面格子を外側に押し出して下さい。



- 2 開放ボタンのビスを緩め開放ボタンを取り外し、①の面格子下部にある爪を左右抜き取ります。丸印の箇所にシリコンスプレー等で注油しドライバー等を差し込み矢印の方向に動かしてスムーズに動作するまで繰り返してください。(内部のバネで自然に戻る状態になる様に)



開放ボタン <下部の爪が両側外れます> ※爪の落下にご注意ください。

- 3 ②で取り外した開放ボタンを面格子本体に再度取り付けし、爪を取付枠に仮止めします。



- 4 面格子本体を取付枠に引き寄せロックをかけ、羽根を全閉にし開放ボタンを操作して開放・ロックが確実にできるか確認して下さい。
 ロックがかかりにくい場合は左右下部の爪の位置を右寄りに、ロックが外れにくい場合は左側に爪を調整し本締めしてください。



<この作業をおこなっても正常動作しなかった場合や、部品等を紛失された場合は、弊社までご連絡下さいませようお願いいたします。>



株式会社 ナカムラ

本社 〒660-0803 兵庫県尼崎市長洲本通1-11-10
 TEL 06-6488-0801 FAX 06-6488-3363
 ホームページ <http://www.tobide-ru.com/>

東京支店 〒101-0021 東京都千代田区外神田6-14-9 秋葉原MFビル28号館 4階
 TEL 03-6272-8881 FAX 03-6272-8882